

New チョイス & チェンジ

[変額個人年金保険(11)]

特別勘定運用レポート
2021年7月発行
(2021年6月末基準)

～ ご案内 ～

<特別勘定運用レポートについて>

- 当レポートは、特別勘定の運用概況や運用実績をお知らせするためのものです。
- 当レポートは、生命保険契約の募集および主たる投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 各データの基準日から特別勘定運用レポートのご提供まで、各種データの収集、加工等のためにお時間をいただいておりますことをご了承ください。

<クレディ・アグリコル生命からの情報提供>

- クレディ・アグリコル生命 Webサイト
 - ・最新のユニットプライスは当社Webサイトでご確認いただけます。
 - ・積立金額やご契約内容等は、当社インターネット・サービス マイページにてご確認いただけます。
<https://www.ca-life.jp/>
- クレディ・アグリコル生命 カスタマーサービスセンター
 - ・各種変更手続きやご契約内容に関するお問合せ等は下記までご連絡ください。



カスタマー
サービスセンター



0120-60-1221

受付時間：
月～金曜日 9:00～17:00
(祝休日・年末年始の休日を除く)

- ・消費税率の引上げにより、令和元年10月1日以降は信託報酬にかかる消費税率が10%になっております。
- ・当レポート中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・商品の詳細については、「契約締結前交付書面<契約概要／注意喚起情報>」「商品パンフレット」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」等でご確認ください。



特別勘定の種類と運用方針について

特別勘定名		特別勘定が投資対象とする投資信託名	特別勘定の運用方針	委託(運用)会社	信託報酬率(税込)
株式	日本株式 (RG4)	りそな・日経225オープンVA (適格機関投資家専用)	国内株式を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることが目標とします。	アムンディ・ジャパン株式会社	年率0.33%程度
	グローバル株式 (RG4)	アムンディ・世界好配当株式VA (適格機関投資家専用)	日本を含む世界各国の株式を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることが目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	アムンディ・ジャパン株式会社	年率0.847%程度
債券	日本国債 (RG4)	ダイワ日本国債ファンドVA (適格機関投資家専用)	日本国債を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に安定した投資成果をあげることが目標とします。	大和アセットマネジメント株式会社	各期ごとに決定*1
	円ヘッジ債券 (RG4)	アムンディ・ジャパン・プラス債券ファンドVA (適格機関投資家専用) 愛称: 円のソムリエVA	日本を含む世界の国債を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に安定した投資成果をあげることが目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行います。	アムンディ・ジャパン株式会社	年率0.33%程度
	海外国債 (RG4)	iFree 外国債券インデックス	日本を除く主要国の政府または政府機関の発行する債券を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に安定した投資成果をあげることが目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	大和アセットマネジメント株式会社	年率0.198%程度
	オセアニア債券 (RG4)	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープンVA (適格機関投資家専用) 愛称: 杏の実VA	オーストラリア・ドル建ておよびニュージーランド・ドル建ての債券を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることが目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	大和アセットマネジメント株式会社	年率0.495%程度
	ブラジル債券 (RG4)	りそなブラジル・ソプリン・ファンドVA (適格機関投資家専用)	ブラジル・レアル建ての債券を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることが目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	大和アセットマネジメント株式会社	年率0.55%程度
投資信託	グローバルリート (RG4)	CAグローバルREITファンドVA (適格機関投資家専用)	日本を含む世界各国の不動産投資信託証券(REIT)を主な投資対象とする投資信託に主に投資することによって中長期的に高い投資成果をあげることが目標とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	アムンディ・ジャパン株式会社	年率0.528%程度
金融市場	マネーパール (RG4)	CA マネーパールファンド (適格機関投資家専用)	円建の短期公社債および短期金融商品を主な投資対象とする投資信託に主に投資することによって安定的な運用を行います。	アムンディ・ジャパン株式会社	各月ごとに決定*2

*1 信託報酬率は、每期、前計算期間終了日(第1計算期間については当初設定日の前営業日)における新発10年国債の利回り(日本相互証券株式会社発表の終値)に応じて、純資産総額に対して以下の率とします。新発10年国債の利回りが、1%未満の場合は年率0.1265%(税込)、1%以上2%未満の場合は年率0.165%(税込)、2%以上3%未満の場合は年率0.209%(税込)、3%以上4%未満の場合は年率0.253%(税込)、4%以上5%未満の場合は年率0.297%(税込)、5%以上の場合は年率0.341%(税込)。

*2 信託報酬率は、各月毎に決定するものとし、前月の最終営業日の翌日から当月の最終営業日までの信託報酬率は、各月の前月の最終5営業日における無担保コール翌日物レートの平均値に0.33を乗じて得た率(以下「当該率」といいます)とします。ただし、当該率が年0.055%以下の場合には、年0%超 0.055%(税込)以内で委託会社が任意に定める率とし、年0.385%超の場合には、年0.385%(税込)とします。
なお、当該指標が改廃等の場合は、委託会社が定める指標を用いることとします。

信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等がその他費用としてかかりますが、各投資信託の運用状況等によって異なるため、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難であり表示することができません。これらの費用は特別勘定がその保有資産から負担するため、特別勘定のユニットプライスに反映され、お客さまに間接的にご負担いただくことになります。また、これら運用関係費用は運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更されることがあります。

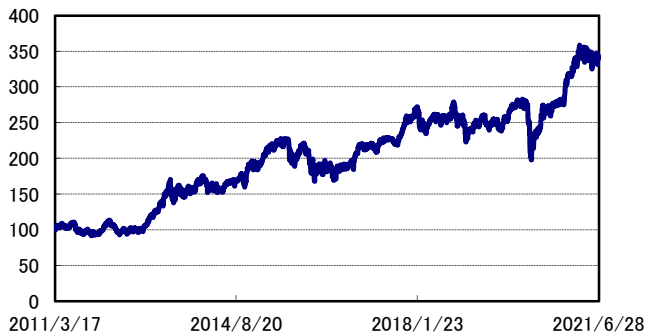
* 特別勘定についての詳細は「特別勘定のしおり」をご覧ください。

最終ページにご注意いただきたい事柄(投資リスク、お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

特別勘定のユニットプライスと騰落率の推移

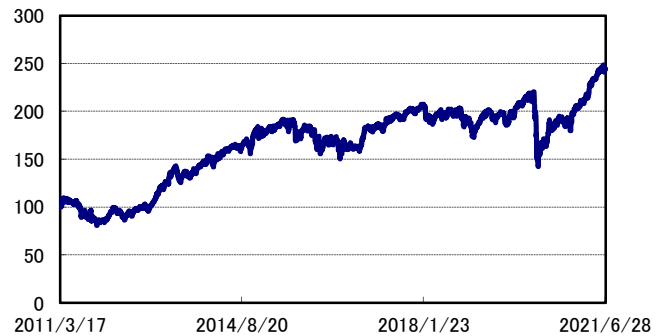
(2021年6月30日現在)

日本株式 (RG4)



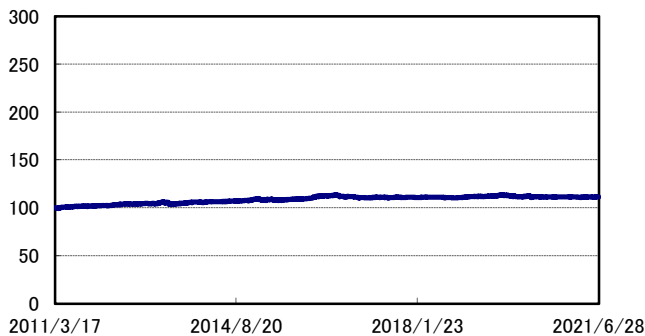
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	騰落率	投資信託	現預金等
340.54	3ヵ月	-1.19%	91.83%	8.17%
	6ヵ月	4.44%		
	1年	27.92%		
	3年	33.65%		
	設定来	240.54%		

グローバル株式 (RG4)



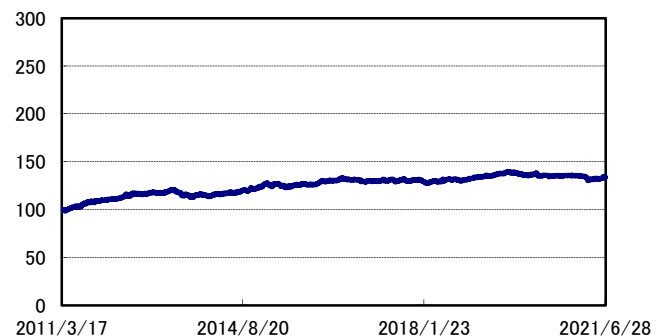
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	騰落率	投資信託	現預金等
243.74	3ヵ月	4.62%	94.95%	5.05%
	6ヵ月	18.45%		
	1年	33.77%		
	3年	25.84%		
	設定来	143.74%		

日本国債 (RG4)



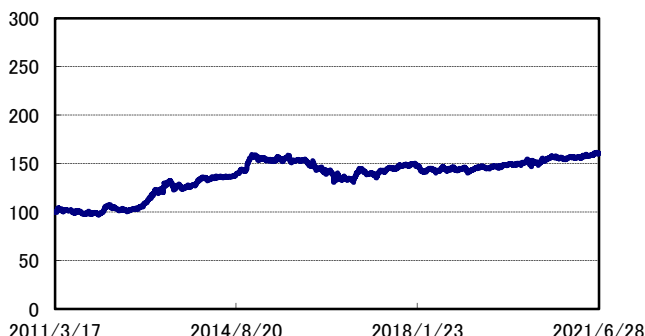
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	騰落率	投資信託	現預金等
111.39	3ヵ月	0.16%	95.22%	4.78%
	6ヵ月	-0.02%		
	1年	0.05%		
	3年	0.22%		
	設定来	11.39%		

円ヘッジ債券 (RG4)



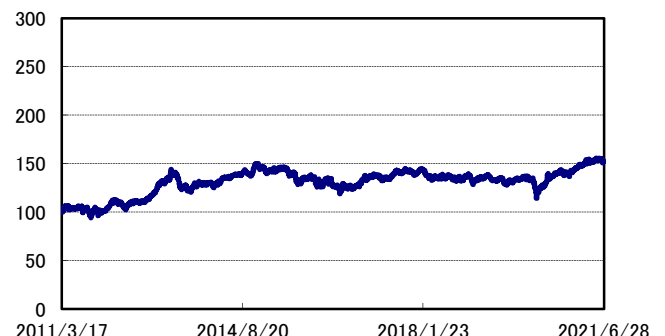
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	騰落率	投資信託	現預金等
133.90	3ヵ月	2.03%	95.12%	4.88%
	6ヵ月	-1.08%		
	1年	-0.94%		
	3年	1.71%		
	設定来	33.91%		

海外国債 (RG4)



ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	騰落率	投資信託	現預金等
160.17	3ヵ月	1.02%	95.52%	4.48%
	6ヵ月	2.09%		
	1年	3.62%		
	3年	11.99%		
	設定来	60.18%		

オセアニア債券 (RG4)



ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	騰落率	投資信託	現預金等
151.36	3ヵ月	-1.09%	93.34%	6.66%
	6ヵ月	3.61%		
	1年	11.25%		
	3年	12.57%		
	設定来	51.36%		

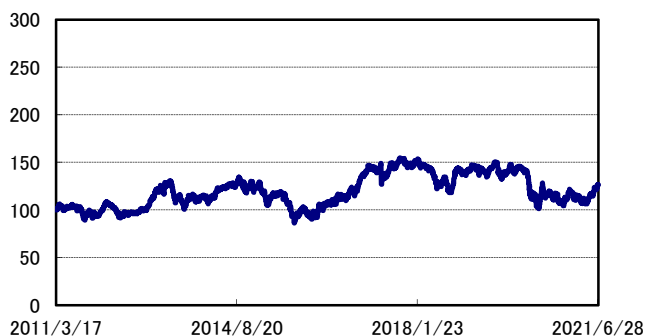
※資産構成比は、投資信託の購入・解約の申込実績を反映しています。
 ※ユニットプライスとは、各特別勘定設定時の資産を100として、その後の運用成果による資産の増減を指数化したものです。
 ※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。騰落率は、小数点第3位を四捨五入しています。

・「Newチョイス&チェンジ」は特別勘定で運用を行う変額個人年金保険です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
 ・この運用レポートは、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

特別勘定のユニットプライスと騰落率の推移

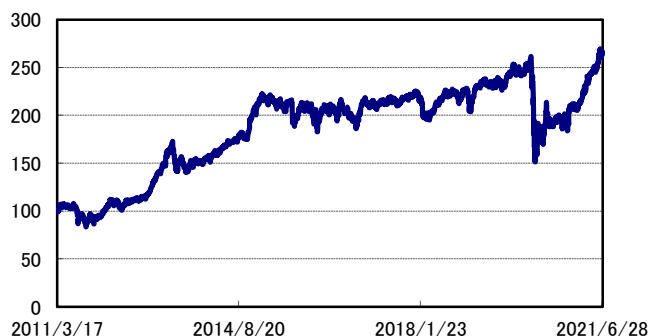
(2021年6月30日現在)

ブラジル債券(RG4)



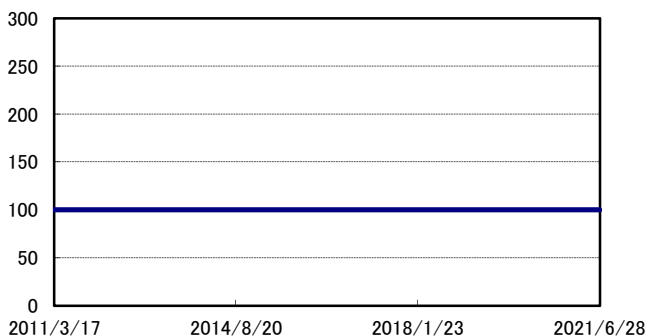
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1か月	5.81%	投資信託	95.32%
126.35	3か月	17.46%	現預金等	4.68%
	6か月	6.55%		
	1年	9.89%		
	3年	0.33%		
	設定来	26.36%		

グローバルリート(RG4)



ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1か月	2.88%	投資信託	91.97%
263.20	3か月	9.05%	現預金等	8.03%
	6か月	25.24%		
	1年	37.92%		
	3年	19.57%		
	設定来	163.21%		

マネーボール(RG4)



ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1か月	-0.01%	投資信託	50.01%
99.88	3か月	-0.02%	現預金等	49.99%
	6か月	-0.03%		
	1年	-0.04%		
	3年	-0.09%		
	設定来	-0.11%		

※資産構成比は、投資信託の購入・解約の申込実績を反映しています。

※ユニットプライスとは、各特別勘定設定時の資産を100として、その後の運用成果による資産の増減を指数化したものです。

※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。騰落率は、小数点第3位を四捨五入しています。

・「Newチョイス&チェンジ」は特別勘定で運用を行う変額個人年金保険です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
 ・この運用レポートは、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

日本株式(RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

りそな・日経225オープンVA (適格機関投資家専用)

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年6月30日 現在

◆ ファンドの特色

日経平均株価に連動する投資成果を目指します。日経平均株価採用銘柄(225銘柄)の中から、原則として200銘柄以上に等株数投資を行います。株式の組入比率は原則として高位に保ち、運用の効率化を図るため株価指数先物取引等を併用することがあります。

◆ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.20%	-1.27%	5.52%	30.77%	36.19%	232.59%
日経平均株価	-0.24%	-1.33%	4.91%	29.18%	29.08%	164.13%
差	0.04%	0.06%	0.61%	1.59%	7.11%	68.46%

◆ ファンド概況

基準価額	33,259円
純資産総額	77百万円
設定日	2004年11月25日
決算日	7月11日
信託期間	無期限

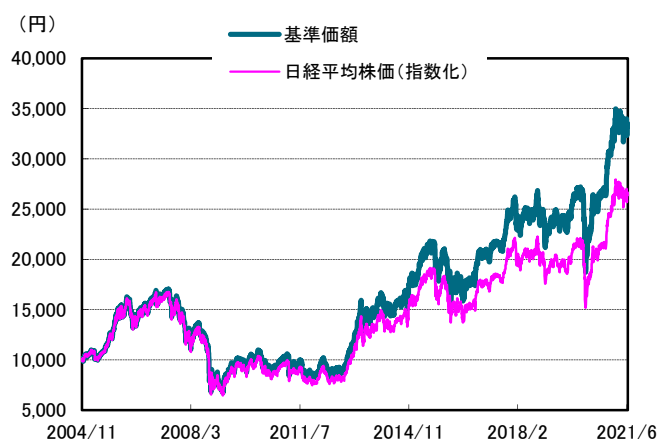
◆ 資産構成比

実質株式組入比率	99.89%
うち現物	96.48%
うち先物	3.41%
現預金等	0.11%

◆ 主なリスク

価格変動リスク等

◆ 基準価額推移グラフ



- ・上記グラフは当ファンドの設定日からの推移を示したものです。
- ・日経平均株価は当ファンド設定日を10,000として指数化しております。
- ・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 市況コメント

6月の国内株式市場は、日経平均株価は小幅下落、TOPIXは続伸とまちまちの展開でした。月前半は、日本でも新型コロナウイルスのワクチン接種が進展していることから、国内株は小幅ながらも着実に上昇を続けました。月後半は、FRB(米連邦準備理事会)高官が2022年中に利上げ開始の可能性があると言及したことから米国株が下落し、国内株も連れ安となりました。その後、米国株が値を戻すと国内株も同様に値を戻しましたが、上値が重い展開のまま月末を迎えました。

◆ 組入上位10銘柄*

順位	銘柄	業種	比率
1	ファーストリテイリング	小売業	10.09%
2	東京エレクトロン	電気機器	5.80%
3	ソフトバンクグループ	情報・通信業	5.63%
4	ファナック	電気機器	3.23%
5	KDDI	情報・通信業	2.51%
6	ダイキン工業	機械	2.50%
7	アドバンテスト	電気機器	2.42%
8	エムスリー	サービス業	2.35%
9	信越化学工業	化学	2.24%
10	テルモ	精密機器	2.17%
組入全銘柄数: 225 銘柄		上位10銘柄合計	38.95%

◆ 組入上位5業種*

業種	比率
電気機器	22.13%
情報・通信業	11.69%
小売業	11.57%
化学	7.56%
医薬品	7.41%

※各比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

グローバル株式(RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

アムンディ・世界好配当株式VA(適格機関投資家専用)

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年6月30日 現在

◆ ファンドの特色

- 「アムンディ・グローバル好配当株式マザーファンド」受益証券への投資を通じて、MSCIワールド・インデックスの採用国・地域における上場株式を実質的な投資対象とし、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。
- 配当利回りおよび株価の安定的な成長に着目した銘柄選択により、先進国を中心とした世界各国の好配当株式に分散投資を行います。
- 株式の実質組入比率は原則として高位を保ちます。
- ポートフォリオの構築にあたっては、分散投資を基本としリスク分散を図ります。
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- 資金動向、市況動向等の急変により上記の運用が困難となった場合、暫定的に上記と異なる運用を行う場合があります。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.31%	4.85%	19.43%	36.25%	29.00%	119.72%

・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 基準価額推移グラフ



- ・上記グラフは当ファンド設定日からの推移を示したものです。
- ・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 組入上位10銘柄

	銘柄	業種	比率	予想配当利回り
1	Vテック・ホールディングス	その他	1.88%	7.96%
2	ケスコ	生活必需品	1.85%	2.73%
3	ナトゥルジー・エナジー・グループ	公益	1.52%	6.96%
4	BCE	電気通信サービス	1.49%	5.73%
5	オースネット・サービスズ	公益	1.48%	5.43%
6	ヘジス・エネルギーティクス・ナシオナリス	公益	1.47%	7.31%
7	スベリオール・プラス	公益	1.47%	4.72%
8	ノルデア・バンク	金融	1.40%	5.96%
9	テレフォニカ・ドイチュラント・ホールディング	電気通信サービス	1.39%	8.09%
10	スナム	公益	1.36%	5.33%
組入全銘柄数: 147 銘柄 上位10銘柄合計			15.31%	

・各比率はマザーファンドの純資産総額比です。また、業種分類は、アムンディ・ジャパン株式会社が独自に定めた分類方法で表示しております。

- ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

◆ ファンド概況

基準価額	21,972円
純資産総額	92百万円
設定日	2006年9月1日
決算日	原則 8月25日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

実質株式組入比率	99.40%
うち現物	96.10%
うち先物	3.29%
現預金等	3.90%

◆ 主なリスク

価格変動リスク、為替変動リスク等

◆ 市況コメント

6月のグローバル株式市場は、現地通貨ベースでは引き続き上昇しました。米国では物価動向やFOMC(米連邦公開市場委員会)でのタカ派的な声明などに押される局面もみられたものの、金利の動向が比較的落ち着いたものであったことから、グロース株が株式市場をけん引するかたちで上昇しました。欧州も上昇基調となりました。新型コロナウイルスをめぐり欧州域内の行動規制や米国の渡航規制などの緩和が好感され、総じて株式市場は上昇しました。中国経済の先行き不透明感などが悪材料視され、軟調な動きをみせる局面もありましたが、上昇基調の妨げにはなりません。アジアにおいては総じて軟調となりました。資源高に支えられオーストラリアなどは堅調に推移したものの、経済の先行きが懸念された中国の影響を強く受けた香港やシンガポールなどは下落しました。

◆ 組入業種配分、地域配分、予想配当利回り

業種	比率
金融	18.74%
電気通信サービス	14.87%
公益	14.33%
ヘルスケア	11.54%
生活必需品	10.48%
その他	26.51%

地域	比率
ユーロ圏	27.85%
北米	26.79%
その他欧州	21.81%
アジア・オセアニア	20.03%

・各比率はマザーファンドの純資産総額比です。また、業種分類は、アムンディ・ジャパン株式会社が独自に定めた分類方法で表示しております。

予想配当利回り	
ファンド	5.37%
MSCIワールド・インデックス	1.80%

・予想配当利回りは、Factsetのデータを基にアムンディ・ジャパン株式会社が各銘柄の当会計年度の予想DPSを基準日の株価で割って算出してあります。
・MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc.が公表する世界の株式市場の動きを示す代表的な指数で、主に先進国の上場企業で構成されています。ただし、インデックス採用国・地域については定期的に見直しが行われ、変更されることがあります。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

日本国債(RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

ダイワ日本国債ファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】 大和アセットマネジメント株式会社

2021年6月30日時点

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

◆ ファンドの特色

主として、マザーファンド(ダイワ日本国債マザーファンド)の受益証券を通じて、わが国の国債に投資し、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行います。

わが国の国債への投資にあたっては、原則として、最長15年程度までの国債を、各残存期間ごとの投資金額がほぼ同程度となるように組み入れます。

運用の効率化を図るため、債券先物取引等を利用することがあります。このため、債券およびマザーファンドの受益証券の組入総額ならびに債券先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	0.11%	0.20%	0.13%	0.29%	0.46%	13.71%

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

◆ 基準価額推移グラフ



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

◆ 組入上位10銘柄^{※1}

	銘柄	償還日	クーポン	比率
1	54 20年国債	2021/12/20	2.20%	4.53%
2	59 20年国債	2022/12/20	1.70%	4.04%
3	20 30年国債	2035/09/20	2.50%	3.75%
4	140 20年国債	2032/09/20	1.70%	3.71%
5	16 30年国債	2034/09/20	2.50%	3.71%
6	1 30年国債	2029/09/20	2.80%	3.62%
7	12 30年国債	2033/09/20	2.10%	3.59%
8	6 30年国債	2031/11/20	2.40%	3.57%
9	94 20年国債	2027/03/20	2.10%	3.55%
10	101 20年国債	2028/03/20	2.40%	3.44%
	組入全銘柄数: 34 銘柄	上位10銘柄合計		37.50%

※1 比率は純資産総額に対するものです。

※2 比率は債券ポートフォリオに対するものです。

※3 債券ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

◆ ファンド概況

基準価額	11,371円
純資産総額	0百万円
設定日	2011年3月1日
決算日	3月10日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

実質債券組入比率	99.35%
うち現物	99.35%
うち先物	---
現預金等	0.65%

◆ 主なリスク

債券の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)他

※上記リスクについては、大和アセットマネジメント株式会社の基準に基づき表記しています。

◆ 市況コメント

国内債券市場では、金利はおおむね横ばいとなりました。日銀が国債買い入れの減額を発表したことが金利上昇要因となりました。一方、米国の長期金利が低下したことが金利低下要因となりました。

◆ 残存期間別構成比率^{※2}およびポートフォリオの状況^{※3}

残存年数	ファンド
0-1年	6.86%
1-2年	6.73%
2-3年	6.67%
3-4年	6.65%
4-5年	6.72%
5-6年	6.78%
6-7年	6.46%
7-8年	6.42%
8-9年	6.55%
9-10年	6.70%
10-11年	6.82%
11-12年	6.77%
12-13年	6.70%
13-14年	6.71%
14-15年	6.45%
15年超	---

	ファンド
最終利回り	0.01%
直接利回り	1.90%
残存年数	7.62年
修正デュレーション	6.93年

・当資料は、大和アセットマネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

円ヘッジ債券(RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

アムンディ・ジャパン・プラス債券ファンドVA(適格機関投資家専用)
 <愛称: 円のソムリエVA>

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年6月30日 現在

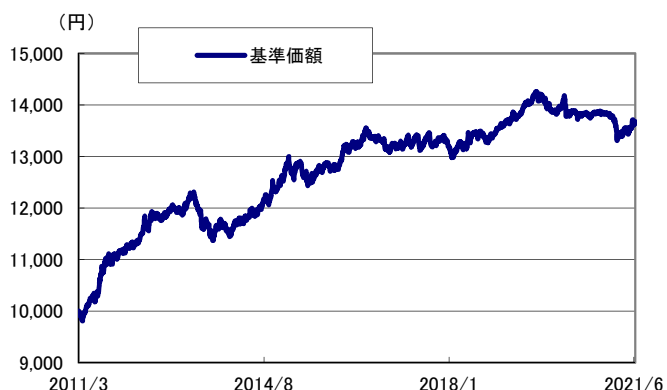
◆ ファンドの特色

- マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界の国債等に実質的に投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。このほか、日本を含む世界の国債等に直接投資する場合があります。
- 主として、世界各国のうち信用力の高い国の国債等に実質的に投資を行い、トップダウンによる地域・国配分およびボトムアップによる銘柄選択によりポートフォリオを構築します。
- 実質組入外貨建資産については、原則としてマザーファンドにおいて為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ることをめざします。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	0.89%	2.04%	-1.11%	-0.96%	1.66%	36.77%

◆ 基準価額推移グラフ



- ・上記グラフは当ファンド設定日からの推移を示したものです。
- ・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 組入上位銘柄^{※1}

	銘柄	償還日	クーポン	比率
1	イギリス国債	2030/10/22	0.375%	14.51%
2	オーストラリア国債	2030/12/21	1.000%	14.37%
3	アメリカ国債	2031/2/15	1.125%	14.30%
4	アメリカ国債	2030/11/15	0.875%	14.06%
5	オーストラリア国債	2029/11/21	2.750%	14.01%
6	アメリカ国債	2030/8/15	0.625%	11.19%
7	オーストラリア国債	2030/5/21	2.500%	10.24%
8	イギリス国債	2029/10/22	0.875%	5.45%
組入全銘柄数:		8銘柄	上位8銘柄合計	98.13%

※1 各比率は経過利息を含むマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

◆ ファンド概況

基準価額	13,677円
純資産総額	16百万円
設定日	2011年3月17日
決算日	原則 1月18日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

実質債券組入比率	98.03%
現預金等	1.97%

※ 比率は経過利息を含む純資産総額に対する比率です。

◆ 主なリスク

金利変動リスク等

◆ 市況コメント

<市場環境>

当月、米国では雇用統計が市場予想を下回ったことや米国国債に対する旺盛な投資需要から、長期金利は低下(債券価格は上昇)基調で始まり、その後、FOMC(米連邦公開市場委員会)における政策金利の見通しが、市場予想よりも早い利上げを示唆する内容であったことから金利が上昇(債券価格は下落)した局面もありましたが、月末にかけては金利は低下しました。オーストラリアでは、オーストラリア準備銀行(中央銀行)により金融政策が維持されたなか、米国金利の低下に連動して金利は低下しました。イギリスでも、欧州圏の弱い経済指標や、米国金利の低下に連動して金利は低下しました。

<運用状況>

6月のパフォーマンスは+0.89%となりました。利回りが低下した海外国債の保有がプラス寄与しました。

◆ 国別組入比率^{※1}

国	比率
アメリカ	39.55%
オーストラリア	38.62%
イギリス	19.95%

◆ ファンドの特性値、為替ヘッジ後円ベース最終利回り

平均格付 ^{※2}	AAA	為替ヘッジ後円ベース最終利回り	1.02%
平均最終利回り	1.27%		
平均直接利回り	1.23%		
修正デュレーション	8.62年		

※2 平均格付とは、基準日時点でファンドが保有している有価証券の信用格付を加重平均したものであり、当ファンドの信用格付ではありません。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、

内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

海外国債(RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

iFree 外国債券インデックス

【運用会社】 大和アセットマネジメント株式会社

2021年6月30日時点

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

◆ ファンドの特色

- 外国の公社債に投資し、投資成果をFTSE 世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)の動きに連動させることをめざします。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。
- ・マザーファンドは、「外国債券インデックスマザーファンド」です。

■FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.18%	1.10%	2.21%	3.85%	13.42%	20.84%
ベンチマーク	-0.35%	1.50%	2.28%	4.06%	14.31%	21.17%

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

◆ ファンド概況

基準価額	12,084円
純資産総額	40.38億円
設定日	2016年9月8日
決算日	11月30日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

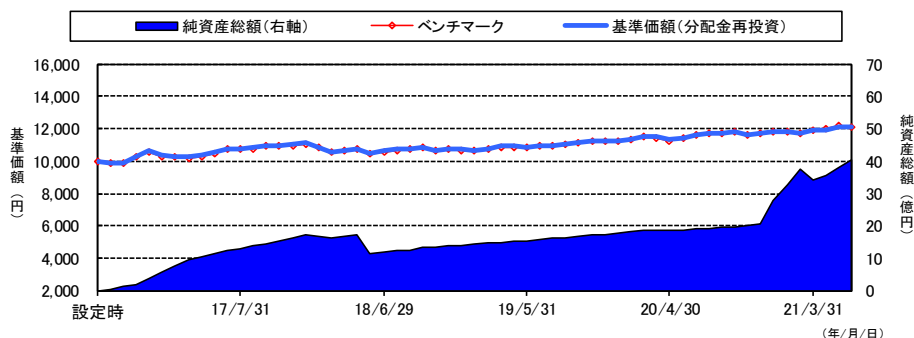
実質債券組入比率	98.47%
うち現物	98.47%
うち先物	0.00%
現預金・その他	1.53%

◆ 主なリスク

公社債の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)、為替変動リスク、カンントリー・リスク等

※上記リスクについては、大和アセットマネジメント株式会社の基準に基づき表記しています。

◆ 基準価額推移グラフ



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。

※当ファンドはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)をベンチマークとしておりますが、同指数を上回る運用成果を保証するものではありません。

※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。

◆ 組入上位10銘柄

	銘柄名	通貨	償還日	比率
1	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2031/02/15	0.51%
2	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2030/11/15	0.46%
3	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2030/08/15	0.46%
4	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2026/05/15	0.39%
5	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	2041/04/25	0.39%
6	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2028/08/15	0.36%
7	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	2030/05/25	0.36%
8	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2025/06/30	0.36%
9	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2030/05/15	0.36%
10	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2029/02/15	0.35%
組入銘柄数: 834 銘柄		上位10位銘柄合計		4.00%

※ 比率は純資産総額に対するものです。

※ 債券 ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

◆ 通貨別構成および債券 ポートフォリオ特性値

通貨	比率
米ドル	44.69%
ユーロ	40.52%
英ポンド	6.57%
豪ドル	2.13%
カナダドル	2.05%
メキシコペソ	0.83%
ポーランドズロチ	0.63%
デンマーククローネ	0.50%
マレーシアリンギット	0.48%
その他	1.60%
合計	100.00%

	ファンド
最終利回り	0.64%
直接利回り	1.81%
残存年数	9.62年
修正デュレーション	7.93年

・当資料は、大和アセットマネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

オセアニア債券 (RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープンVA (適格機関投資家専用)
(愛称: 杏の実VA)

【運用会社】 大和アセットマネジメント株式会社

2021年6月30日時点

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

◆ ファンドの特色

主として、マザーファンド(ハイグレード・オセアニア・ボンド・マザーファンド)を通じてオーストラリア・ドル建ておよびニュージーランド・ドル建ての債券(各種の債権や資産を担保・裏付けとして発行された証券を含みます。以下「債券等」といいます。)ならびにコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

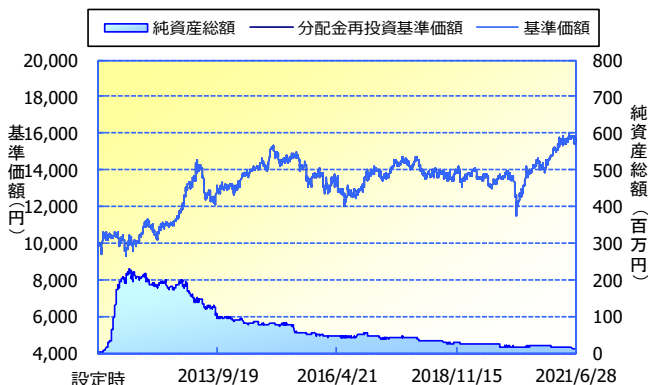
債券等の格付けは、取得時においてAA格相当以上(ムーディーズでAa3以上またはS&PでAA-以上もしくはフィッチ・レーティングスでAA-以上)とすることを基本とします。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.83%	-0.99%	3.95%	12.00%	13.45%	54.63%

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

◆ 基準価額推移グラフ



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

◆ 組入上位10銘柄^{※1}

	銘柄	通貨	クーポン	比率
1	KOMMUNALBANKEN	豪ドル	4.50%	6.60%
2	TREASURY CORP VICTORIA	豪ドル	5.50%	4.61%
3	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	豪ドル	5.25%	4.28%
4	QUEENSLAND TREASURY CORP.	豪ドル	3.50%	3.46%
5	BRITISH COLUMBIA	豪ドル	4.25%	3.33%
6	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	豪ドル	3.00%	3.30%
7	QUEENSLAND TREASURY CORP.	豪ドル	2.75%	3.26%
8	KOMMUNALBANKEN	豪ドル	4.50%	3.25%
9	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	豪ドル	3.25%	2.86%
10	QUEENSLAND TREASURY CORP.	豪ドル	3.25%	2.49%
	組入全銘柄数: 71 銘柄	上位10銘柄合計		37.45%

※1 比率は純資産総額に対するものです。

※2 比率は債券ポートフォリオに対するものです。

格付別構成については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。

※3 債券ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

・当資料は、大和アセットマネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

◆ ファンド概況

基準価額	15,463円
純資産総額	11百万円
設定日	2011年3月1日
決算日	5月15日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

実質債券組入比率	97.52%
うち現物	97.52%
うち先物	---
現預金・その他	2.48%

◆ 主なリスク

債券の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)、為替変動リスク、カントリー・リスク等

※上記リスクについては、大和アセットマネジメント株式会社の基準に基づき表記しています。

◆ 市況コメント

＜債券市場＞
オセアニア債券市場では、米国の雇用統計で雇用者数が増加したものの、予想ほどの増加ではなかったことなどから、長期金利は低下しました。一方、FOMC(米国連邦公開市場委員会)で予想外に2023年の政策金利の見通しが引き上げられたことなどから、米国の短期金利は上昇し、ニュージーランドでも短期金利が上昇しました。

＜為替市場＞
オセアニア通貨は対円で下落しました。ここも米ドル安、円安の傾向が続いていましたが、FOMCで予想外に2023年の政策金利の見通しが引き上げられたことなどから、こうした傾向が反転し、米ドル高、円高の一方、オセアニア通貨安となり、オセアニア通貨は円に対して下落しました。

◆ 債券種別および通貨別構成^{※1}

種別	比率	通貨	比率
州債等	46.87%	豪ドル	89.57%
政府機関債	25.45%	ニュージーランドドル	9.75%
国際機関債	17.06%	日本円	0.68%
国債	8.14%		

◆ ポートフォリオの状況^{※3}および格付別構成^{※2}

最終利回り	0.86%	格付別	比率
直接利回り	3.52%	AAA	63.44%
修正デュレーション	4.10年	AA	36.56%
残存年数	4.53年	A	---
		BBB	---
		BB	---

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

ブラジル債券(RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

りそな ブラジル・ソブリン・ファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】 大和アセットマネジメント株式会社

2021年6月30日時点

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

◆ ファンドの特色

主として、マザーファンド(ブラジル・ソブリン・マザーファンド)の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
マザーファンドにおけるブラジル・レアル建債券への投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行うことを基本とします。
※ 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。
※ 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の50%程度以上とします。
※ 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。
マザーファンドにおける外貨建資産の運用にあたっては、イタウ・ユニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	6.96%	19.31%	7.58%	10.15%	-0.29%	27.76%

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

◆ 基準価額推移グラフ



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。
※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

◆ 組入上位10銘柄^{※1}

	銘柄	償還日	クーポン	比率
1	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	2025/01/01	10.00%	40.37%
2	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	2029/01/01	10.00%	17.50%
3	Brazil Letras do Tesouro Nacional	2023/07/01	0.00%	14.96%
4	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	2023/01/01	10.00%	12.65%
5	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	2027/01/01	10.00%	9.05%
6	---	---	---	---
7	---	---	---	---
8	---	---	---	---
9	---	---	---	---
10	---	---	---	---
組入全銘柄数:		5 銘柄	上位10銘柄合計	94.54%

※1 比率は純資産総額に対するものです。

※2 比率は債券ポートフォリオに対するものです。

格付別構成については、R&I、JCR、Moody's、S&P、Fitchの格付けのうち最も高いものを採用し、算出しています。

※3 債券ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

・当資料は、大和アセットマネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

◆ ファンド概況

基準価額	12,776円
純資産総額	4百万円
設定日	2011年3月1日
決算日	4月25日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

実質債券組入比率	94.54%
うち現物	94.54%
うち先物	---
現預金・その他	5.46%

◆ 主なリスク

債券の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)、為替変動リスク、また、新興国への投資リスクなどがあります。

※上記リスクについては、大和アセットマネジメント株式会社の基準に基づき表記しています。

◆ 市況コメント

サプライチェーンの問題や原油価格の上昇を背景にインフレ率はインフレ目標を上回って推移していることから、ブラジル中央銀行はインフレを沈静するべく利上げを段階的に実施しています。また、GDP(国内総生産)、小売売上高といった指標で良好な結果が示されており、足元ファンダメンタルズは回復基調にあります。
ブラジル中央銀行の声明文や議事録の内容を受け、中央銀行の利上げペースの加速が市場で意識されたことや、実際に利上げが行われたことから、短中期金利は上昇しました。ただし、インフレ期待の抑制につながったことから長期金利は前月末とほぼ横ばいの水準になりました。
ブラジル・レアルは対米ドル、対円で上昇しました。ブラジル中央銀行の利上げ観測の強まりがブラジル・レアルの上昇要因となりました。

◆ 債券種別および通貨別構成^{※1}

種別	比率	通貨	比率
国債	94.54%	ブラジルレアル	98.91%
固定利付債	79.57%	日本円	1.09%
割引債	14.96%		
---	---		

◆ ポートフォリオの状況^{※3}および格付別構成^{※2}

	比率	格付別	比率
最終利回り	8.00%	AAA	---
直接利回り	9.16%	AA	---
修正デュレーション	2.90年	A	---
残存年数	3.93年	BBB	100.00%
		BB	---

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

グローバルリート(RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

CAグローバルREITファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年6月30日 現在

◆ ファンドの特色

・日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券を主要投資対象とする「CAグローバルREITマザーファンド」の受益証券に主として投資し信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

◆ 基準価額騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	2.82%	9.11%	26.40%	39.61%	23.18%	84.30%

◆ ファンド概況

基準価額	18,430円
純資産総額	122百万円
設定日	2007年11月7日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

実質不動産投資信託証券比率	97.72%
現預金等	2.28%

◆ 主なリスク

価格変動リスク、信用リスク、為替変動リスク等

◆ 基準価額推移グラフ



・上記グラフは当ファンド設定日からの推移を示したものです。

・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 市況コメント

6月の海外REIT市場は上昇しました。前半は新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や良好な米経済指標に加え長期金利の低下などを受けて、海外REIT市場は上昇しました。後半は、FOMC(米連邦公開市場委員会)後に米早期利上げの懸念が高まったほか、月末にかけて新型コロナウイルスの変異株への懸念が広がったことなどから上げ幅を縮小しました。

日本のREIT市場は、上旬は国内長期金利が低下傾向となるなか経済活動正常化への期待から上昇基調が強まりました。その後は、短期的な過熱感や米国の金利上昇に対する警戒感などから弱含む場面もありましたが、株式市場が落ち着いた動きとなったことや、内外金利の安定などから上昇基調を維持したまま月末を迎えました。

◆ 組入上位10銘柄※

	銘柄	国	通貨	比率
1	PROLOGIS	アメリカ	米ドル	5.15%
2	SIMON PROPERTY GROUP	アメリカ	米ドル	4.16%
3	PUBLIC STORAGE	アメリカ	米ドル	3.59%
4	GAMING & LEISURE PROPERTIES	アメリカ	米ドル	3.40%
5	DIGITAL REALTY TRUST	アメリカ	米ドル	2.92%
6	EQUITY RESIDENTIAL	アメリカ	米ドル	2.74%
7	EQUINIX	アメリカ	米ドル	2.63%
8	AVALONBAY COMMUNITIES	アメリカ	米ドル	2.46%
9	SEGRO	イギリス	英ポンド	2.27%
10	DUKE REALTY	アメリカ	米ドル	2.13%
組入全銘柄数: 139 銘柄		上位10銘柄合計		31.45%

◆ 組入上位5カ国※

国名	比率
アメリカ	62.04%
日本	14.87%
オーストラリア	5.75%
イギリス	4.69%
シンガポール	3.36%

※各比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、

内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

マネープール(RG4)

【特別勘定が投資する投資信託】

CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年6月30日 現在

◆ ファンドの特色

・主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行うとともにあわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。

◆ 基準価額騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.02%	-0.04%	-0.05%	-0.07%	-0.19%	0.38%

◆ ファンド概況

基準価額	10,038円
純資産総額	383百万円
設定日	2007年11月7日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

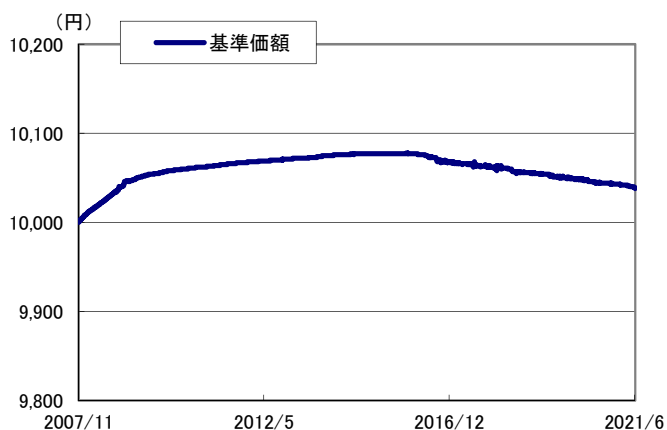
◆ 資産構成比

公社債	78.50%
現預金等	21.50%

◆ 主なリスク

金利変動リスク等

◆ 基準価額推移グラフ



- ・上記グラフは当ファンド設定日からの推移を示したものです。
- ・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 組入銘柄[※]

	銘柄名	償還日	比率
1	平成28年度第2回福島県公募公債	2022/2/23	52.20%
2	平成24年度第1回兵庫県公募公債	2022/4/13	26.30%
組入全銘柄数 2 銘柄		合計	78.50%

※ 比率は純資産総額に対する比率です。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

ご注意ください事柄

＜投資リスクについて＞

- 変額個人年金保険(11)「Newチョイス&チェンジ」は、特別勘定の運用実績によって積立金額、死亡保険金額、解約払戻金額、および将来の年金原資額が変動(増減)するしくみの変額個人年金保険です。
- 特別勘定における資産運用には、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、カントリーリスク等のリスクがあり、運用実績によっては年金原資額や解約払戻金額が一時払保険料の合計額を下回り、ご契約者に損失が生じるおそれがあります。これらのリスクはご契約者に帰属しますのでご注意ください。

＜お客さまにご負担いただく費用について＞

- この商品にかかる費用は、「運用関係費用」「契約管理費用」「危険保険料」「年金管理費用」の合計額になります。また、1保険年度につき16回以上スイッチング(積立金の移転)を行った場合は、16回目から「特別移転費用」がかかります。なお、契約日(増額日)から5年未滿に解約・一部解約または据置期間付年金に移行する場合には「解約控除」がかかります。

	項目	内容	費用	ご負担いただく時期等
積立 期間中	運用関係費用*1	特別勘定の運用に関わる費用で、特別勘定の投資対象とする投資信託の信託報酬等です。	信託報酬として 実質：最大年率0.854%程度 (税込)	各特別勘定が投資対象とする投資信託の純資産総額に対して、所定の年率を乗じた金額の1/365を毎日控除します。
	契約管理費用*2	ご契約の締結、維持管理等に必要な費用です。	マネープール(RG4)または日本国債(RG4)の場合 年率1.00% そのほかの特別勘定の場合 年率1.25%	特別勘定の積立金額に対して、左記の年率を乗じた金額の1/365を毎日控除します。
	危険保険料*3	死亡保険金の最低保証に必要な費用です。	危険保険金額(積立金額が基本保険金額を下回った額)に対して 年率0.029%～年率9.204%	積立金額が基本保険金額を下回った場合、その日の危険保険金額に危険保険料率の1/365を乗じた金額を控除します。
	特別移転費用	スイッチングを行う場合で、1保険年度につき16回目からかかる費用です。	1回につき 1,000円	1保険年度につき16回目からのスイッチング時に、積立金より控除します。
	解約控除*4	契約日(増額日)から5年未滿に解約・一部解約または、据置期間付年金に移行する場合には必要な費用です。	基本保険金額*5に対して 5%～1%	契約日(増額日)からの経過年数に応じた解約控除率を乗じた金額を、解約・一部解約・据置期間付年金への移行時に控除します。
年金支払 期間中	年金管理費用*6	年金の支払や管理等に必要な費用です。	支払年金額に対し、 1%	年金支払開始日以後、年1回の年金支払日に控除します。

- *1 運用関係費用は、信託報酬に加えて信託事務に関する諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等がかかります。これらの費用は、各投資信託の運用状況等によって異なりますので、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、運用関係費用は運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。各特別勘定の運用関係費用について詳しくは、「特別勘定のしおり」をご覧ください。
- *2 マネープール(RG4)を選択した場合、マネープール(RG4)の運用収益率が年率1.00%未滿のときは、契約管理費用は1保険年度90日までマネープール(RG4)の運用収益相当額を上限とします。
- *3 「危険保険料」とは、死亡保険金額の最低保証に必要な費用で、費用発生時点の「危険保険金額(積立金額が基本保険金額を下回った場合の差額)」や被保険者の年齢・性別によって異なります。なお積立金額が基本保険金額を下回らなかった場合、「危険保険料」は発生しません。詳しくは「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。
- *4 解約控除について詳しくは、「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。
- *5 一部解約の場合は、基本保険金額に、一部解約日の積立金額に対する一部解約請求金額の割合を乗じた金額となります。
- *6 年金原資を一括でお支払いする場合、年金管理費用はかかりません。また年金管理費用は、将来変更される可能性があります。

＜その他＞

- この商品は、クレディ・アグリコル生命保険株式会社を引受保険会社とする変額個人年金保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。
- 解約・一部解約した場合の解約払戻金額に最低保証はありません。
- 引受保険会社の業務または財産の状況の変化により、ご契約時にお約束した保険金額、年金額等が削減されることがあります。

当商品に関する詳細については、「契約締結前交付書面＜契約概要／注意喚起情報＞」、「商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等でご確認ください。

【募集代理店】

【引受保険会社】

クレディ・アグリコル生命保険株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号 汐留住友ビル
 カスタマーサービスセンター ☎0120-60-1221
 Webサイト <https://www.ca-life.jp/>